

建築史 (History of Architecture I)

担当教員名	東野 アドリアナ	
学科, 科目詳細	建築学科 2年 後期 専門科目 必修科目 1単位 講義	
学習・教育目標	(A)(B)	
科目の概要	古代から昭和戦前までの日本建築の歴史と様式史を、住居・寺院・神社を中心講義する。	
テキスト(参考文献)	コンパクト版 建築史、建築史編集委員会、彰国者	
履修上の注意	講義準備として教科書を読む、レポートにまとめて提出すること。 建築の歴史的背景を理解するためには、日本文化史の基本的な知識が必要である。日頃、歴史書に親しんでおくこと。	
目標達成度(成績) の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合) 試験(30%)とレポート(70%)で評価する。 総合評価が60点以上のものを合格とする。	1/4以上の欠課
連絡先	adriana@akashi.ac.jp	

授業の計画・内容

第1週 建築史とはなんですか？ I 穫穴住居と高床式、II 古代の神社建築

第2週 III 仏教建築の伝来

第3週 IV 古代の都市計画と住宅

第4週 V 浄土教の建築

第5週 VI 中世の仏教建築

第6週 VII 中世の神社建築

第7週 VIII 中世の住宅から書院造へ

第8週 中間試験

第9週 IX 城郭建築

第10週 X 茶室と数奇屋

第11週 XI 近世の寺社建築

第12週 大仏様式の浄土寺浄土堂を見学

第13週 中世時代の民家、千年屋:箱木家を見学

第14週 中世寺院と平安時代の堂、鶴林寺を見学

第15週 XII 民家

期末試験